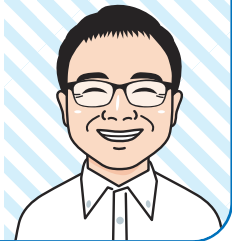


みんなで取り組む防災・減災

ねっちゃんの防災知恵袋

▼地震災害を教訓に



こんにちは、ねっちゃんです。元日に能登半島で最大震度7、マグニチュード7.6の巨大地震が発生しました。現在も被災地では懸命な復旧活動が行われています。一日も早い復興を祈りながら、田原市も可能な限り支援を行ってまいります。

「半島という地理的条件」

半島は内陸と違ってルートが限られるため、津波浸水や土砂崩れで道路が損壊し、孤立化する可能性が他の地域より高くなります。能登半島では集落が孤立し、支援物資が届かない、水道や電気などのライフラインの復旧作業ができないなど大変な状況となりました。



「水が使えない!」

被災地の方々の声で、特に気になったのが、水道が止まってしまい、水が使えないことによるトイレやお風呂の問題です。衛生環境の悪化は、感染症の原因にもなり、命にかかわります。

「備蓄品の見直しと点検を」

家庭で備えている災害用備蓄品、非常持出袋に衛生対策物品は準備していますか？

衛生対策物品は、水がなくても使えるものを選びましょう。

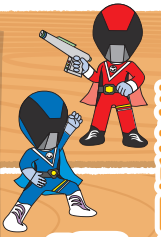
すでに備えている家庭も消費期限の見直しや点検をして対策をしておきましょう。

衛生対策物品【例】
携帯トイレ、歯磨きシート、ドライシャンプー、消毒液、ポディシート

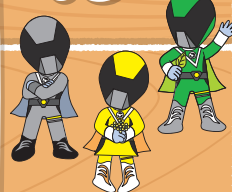
「備えあれば憂いなし!」

▼防災対策課 ☎2333548

環境戦隊たはらエコーレンジャー



環境けいじばん



浄化槽をちゃんと管理して水環境を守ろう!

水の汚れの一番の原因は生活排水です。さらに、家庭から出る排水のうち、約7割は生活雑排水(台所、洗濯、風呂などの排水)です。きれいな水環境を守るためには、「生活雑排水の対策」が重要です。

どのように対策したらいいの?



「合併処理浄化槽に転換しよう!」

単独処理浄化槽はトイレの排水(し尿)のみを処理する浄化槽で、家庭から出る水のうち、約20%の汚れしか除去できません。

しかし、合併処理浄化槽は生活雑排水も処理が可能なので、約90%の汚れを除去することができます。側溝へ流す排水はすべて処理されるため、悪臭や害虫の発生

防止につながり、生活環境もよくなります。

「補助金制度があります!」

本市では、合併処理浄化槽への転換や新設の際に活用できる補助金制度を設けています。詳しくは、市HPをご覧ください。

「浄化槽は維持管理が必要です!」

浄化槽は、適正な管理を怠ると機能が低下し、汚物の流出、悪臭などが発生して水質汚濁の原因となります。浄化槽の機能を適正に維持するため、浄化槽法で定められている検査や点検などは必ず行ってください。



- ① 法定検査(年1回)
- ② 保守点検(年3回以上)
- ③ 清掃(年1回以上)

浄化槽を適正に管理し、きれいな水環境を守りましょう。

▼環境政策課 ☎2333541



▲市HP